

おい町小学校活用イベント

近畿大学 藤田研究室 おおいにいでや！チーム

令和7年度「おい町まちづくりアイデアコンテスト活動報告発表会」

..... [メンバー紹介]

近畿大学 総合社会学部 環境・まちづくり系専攻 藤田研究室

ー4年生ー

- | | | |
|----------|---------|---------|
| ・ 城村 絵莉香 | ・ 関谷 美那 | ・ 内山 拓翼 |
| ・ 森脇 万尋 | ・ 松山 晴紀 | ・ 太田 健介 |
| ・ 田中 優衣 | ・ 安永 圭伸 | ・ 本田 愛実 |

ー協力ー

3年生14名

..... [目次]

01 提案要旨.....p4～5

02 活動内容.....p6～15

03 事業結果.....p16～23

04 今後の方向性....p24

[提案要旨]

提案

- ①夏 ウォーターフェスティバル
- ②秋 ハロウィンパーティー
- ③冬 かまくらで牡丹鍋

提案のねらい

1年を通して
楽しめるイベントを提案

おいおい町内外の
すべての人達が楽しめる

..... [提案要旨]

提案からの変更点

- **夏イベントを限定的に実施**

→試験的に夏のイベントを実施し,イベントの規模感や集客感をつかむ

- **おおい町とその周辺地域の子どもたちを対象に**

→おおい町の魅力を子供たちに体感してもらうため

..... [活動報告要旨-1]

竹水鉄砲作り ワークショップ

1. 開催日時： 8月9日（土） 午前の部：10:00から
午後の部：14:00から
2. 開催場所：青戸ベイサイドヒルズ
3. 実施内容：竹水鉄砲づくり,竹灯籠づくり,環境学習
4. 参加者数：午前の部 42名
午後の部 10名
5. 目的：

環境理解を深め,おおい町の自然に触れる

..... [活動報告要旨-2]

びしょぬれ合戦 Water Shooting Battle

1. 開催日時：8月24日（土）10：00～12：00
2. 開催場所：本郷小学校グラウンド
3. 実施内容：竹水鉄砲合戦
4. 参加者数：38名（そのうちプレイヤー29名）
5. 目的：

おい町内外や世代を問わず参加者同士が交流を行う

..... [イベント準備の様子-1]

ワークショップ



びしょぬれ合戦



[イベントの様子-2]

ワークショップ



びしょぬれ合戦



[課題やニーズ]

課題

- ・ 暑い中外で遊ぶ機会が減った
- ・ イベントを行う場所がない

ニーズ

- ・ イベントへの若者の参加を促したい
- ・ イベントの集客力の向上

〔 活動スケジュール 〕

本年度の企画実施スケジュールは以下の通りになります

日付	内容	詳細
5月26日	打ち合わせ	本企画の打ち合わせ
6月12日	打ち合わせ	本郷小学校様と打ち合わせ
7月7日	竹の準備	荒木様にお世話になり,竹の加工を行いました
8月9日	ワークショップ	青戸ベイサイドヒルズ様にてワークショップを実施
8月23日・24日	合戦準備・合戦当日	本郷小学校にて合戦の準備と当日の運営を行いました

〔 活動費用 〕

活動費用は,以下の通りになります

費目	費用
交通費	162,973円
宿泊費	23,600円
備品	41,946円
広報費	8,096円
合計	236,615円

※ 8月24日時点

[事業実施体制]

主催

- ・ 近畿大学藤田ゼミ おおいにおいでや！チーム

協力

- ・ おおい町まちづくり課
- ・ ジャパンインターナショナル総合研究所



〔 事業実施体制 〕

協力

青戸ベイサイドヒルズ

- ・ワークショップ会場提供
- ・「びしょぬれ合戦」での景品提供

株式会社荒木 荒木和之社長・社員の方々

- ・竹の調達,加工
- ・作業所提供
- ・備品貸出
- ・その他支援



事業実施体制

協力

荒木茂夫さん

- ： ・ 竹の調達
- ・ 竹水鉄砲の製作指導や竹細工の提供
- ・ 備品貸出
- ・ その他支援

本郷小学校・社会教育課

- ： ・ 「びしょぬれ合戦」会場の提供
- ・ 備品貸出

福井県こども家族館

- ： ・ 備品貸出

道の駅 うみんぴあ大飯

- ： ・ 備品貸出

株式会社おおい

- ： ・ 備品貸出

[事業化に当たっての課題点・反省点]

竹の保存

カビが生える・竹が割れるなど
保存中に捨てることになった
竹が多くあった

募集の開始

広告開始の時期が遅くなり、
参加者の募集が遅れてしまった
ため、参加人数は想定より
少ないものとなった

フィードバック

イベント後に参加者からの
フィードバックを得ることで、
次のイベントに活かせることが
できた

ルールの裁定

ルールの細かい部分やトーナメント
の調整に時間がかかった

熱中症対策

熱中症対策
当日の気温が35度以上であった
夏のイベント開催については熱中症
対策の強化が必要である

..... [活動によって得られた効果]

ウォーターフェスティバルにて 得られた効果

本活動では小学校活用イベントとして昨年度提案をもとに実施いたしました。活動によって得られた効果は大きく分けて以下の4つの通りになります。

メディアへの
掲載と紹介

世代を超えた
交流

様々な地域
からの来場者

参加者の声

[活動によって得られた効果-1]

メディアへの掲載と紹介

福井新聞やチャンネルOなど,取材や掲載をいただきました。またおおい町のInstagram等への掲載もいただきました。

世代を超えた交流

来場者には小さなお子様から保護者様まで様々で、世代を超えた交流を行うことが出来ました。

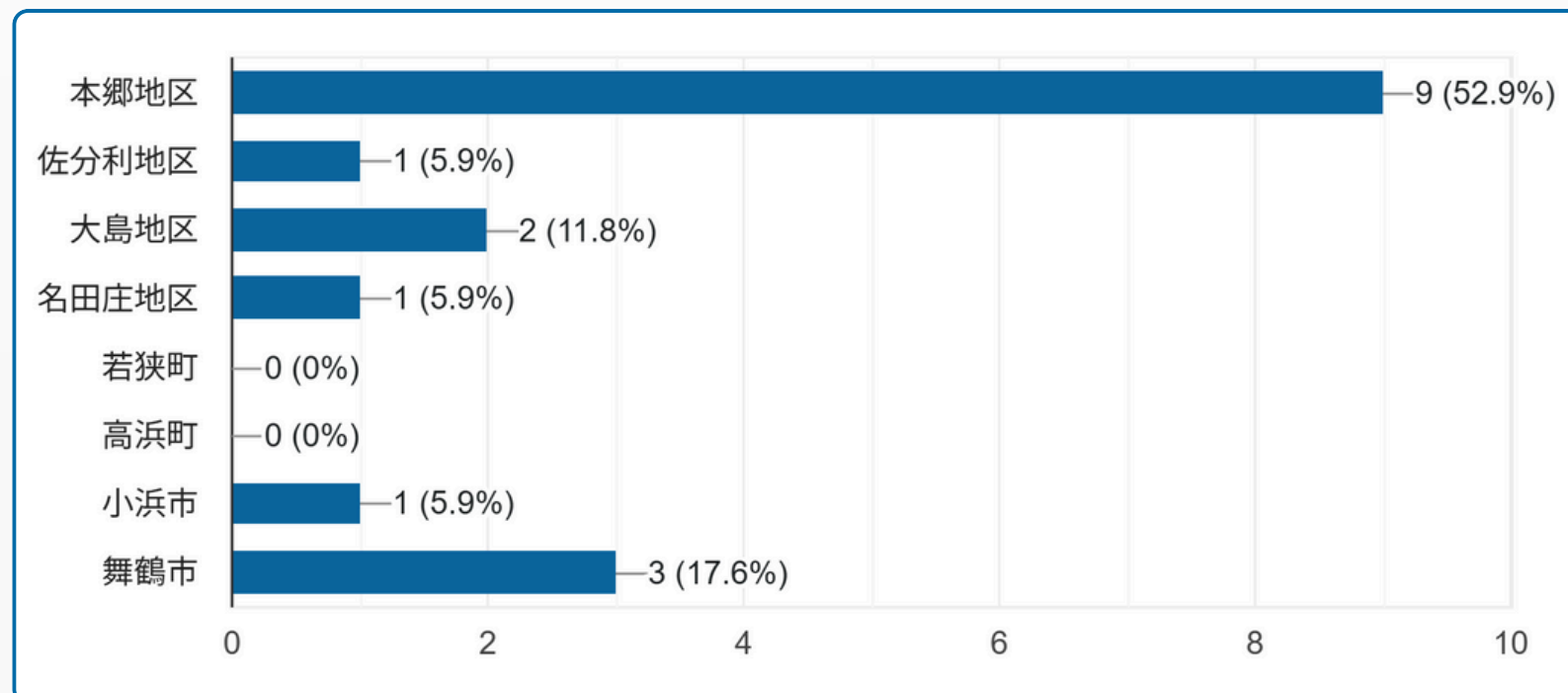


〔活動によって得られた効果- 2〕

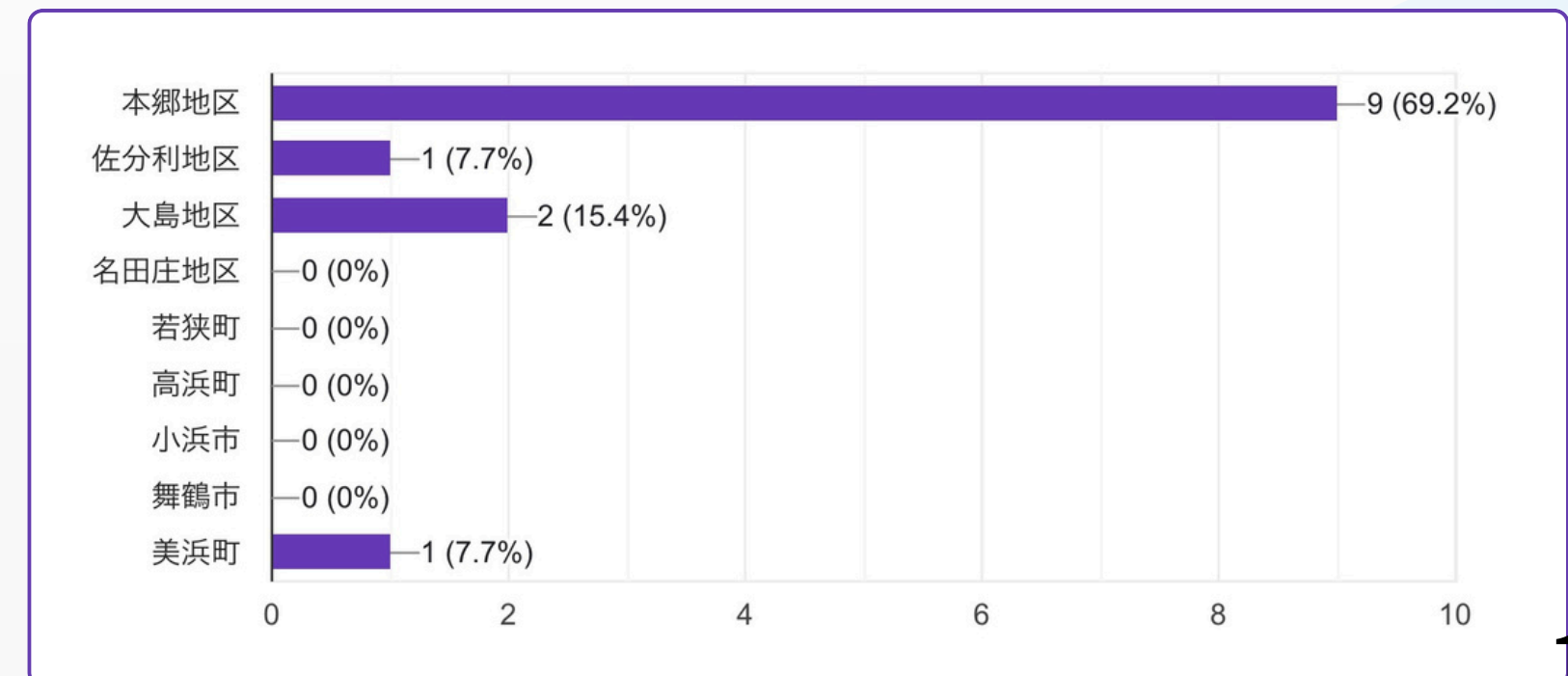
様々な地域に住む方の 集客を実現

ワークショップの参加者を分類したのが右の図になります。
本郷地区はもちろん,おい町全体での集客の他,
小浜市や舞鶴市からの来場もありました。

ワークショップ参加者の居住地



竹水鉄砲参加者の居住地



[活動によって得られた効果- 3]

参加者の声

ワークショップのみの参加だったが、楽しかったので竹水鉄砲にも参加した。

子供の付き添いとして参加したが、子供の頃やった遊びができて懐かしい気持ちになった。

楽しかった!!!

普段関わることのない学生の人たちと交流できて新鮮な体験だった。

竹が増えすぎると大変だということを知った。
竹の管理がいかに大切か改めて知った。

[Instagram広告の効果]

投稿したリーフレットのインサイトについて

1. 使用金額：5,152円

2. 閲覧数：8,109回

3. プロフィールへのアクセス回数：188回

4. リーチ数：4,244

5. いいね回数 / 保存回数：20回 / 5回

インサイト	
投稿	広告
閲覧数 ⓘ	
8,109	
リーチ	4,244
エンゲージメント ⓘ	
「いいね！」とリアクション	15
保存数	1
プロフィールのアクティビティ ⓘ	
プロフィールへのアクセス	188
フォロー	6
外部リンクのタップ数	3

[Instagram広告の効果]

その他インサイト画面より

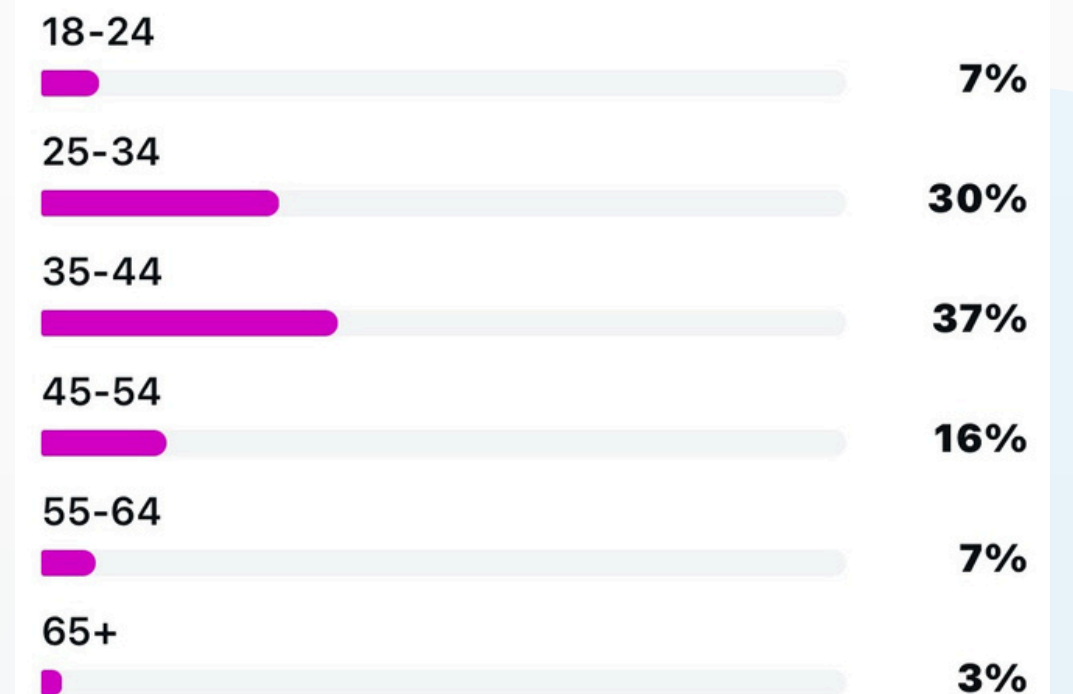
トップの場所



性別



年齢範囲



..... [取り組んでみた感想]

竹水鉄砲作り ワークショップ

環境学習を体験と合わせて行ったことにより,子どもたちが環境理解を深めながら竹を使った工作を通じて自然と触れ合う機会をつくることができたと感じた。

びしょぬれ合戦 Water Shooting Battle

暑い中,最初は関わりのなかった子ども同士も,次第に協力し合うようになり,最終的には地域とのつながりが一層深まったと感じた。

..... 今後の方向性（提案）

・ 定期開催化

- 夏休みや地域のイベントに合わせて,毎年開催する。
- 小学生だけでなく,中学生や家族も参加できる大会に拡大する。

・ 竹や自然に関する学びの導入

- 竹の特徴や環境への役割を学ぶワークショップと組み合わせる。
- 工作だけでなく,科学的な実験要素（圧力や水の流れ）を組み込む。

謝辞

本取組においてご協力してくださった

おい町 まちづくり課 様

ジャパンインターナショナル総合研究所 様

青戸ベイサイドヒルズ 様

株式会社荒木 荒木和之社長・社員の皆様

荒木茂夫様

本郷小学校・社会教育課 様

福井県こども家族館 様

道の駅 うみんぴあ大飯 様

株式会社おい様

提案の際にご助力くださった皆様

アンケートにご協力くださった皆様

のご支援により,本取組を無事に終わることができました。

心より感謝申しあげます。

班員一同,深く御礼申し上げます。